

## 1 教職員研修について

### (1) 研究主題

「情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践」  
—教育の情報化の推進を通して—

### (2) 努力目標

- 高度情報通信社会に主体的に対応できる情報活用能力の育成
- ICTを活用した学習指導の工夫・改善
- 教員のICT活用指導力の向上

## 2 夏季実技研修会及び主任会

今年度の情報教育夏季研修会は愛媛県教育センター野村竜也先生、谷山伸司先生を講師に迎えて「情報モラル」と「ICT活用」の研修を行った。

(1) 期日 平成28年8月18日(木) 13:30~16:00

(2) 会場 砥部町立麻生小学校

(3) 内容

#### 【前半の部】

情報モラル(学校における著作権)

#### 【後半の部】

授業や校務におけるICT活用(プレゼンテーションの在り方とPowerPointの活用実習)

## 3 成果と今後の課題

ICTの活用が一般的になってきた昨今、安易なダウンロードによる著作権の侵害が心配されている現状を踏まえ、学校における著作権の例外規定の範囲について講義を受けた。教育においては著作権が例外的に制限されるが、あくまでも授業に関わる内容で、個人が活用する範囲でなければいけないということを理解しなければいけない。

授業の中で資料を提示する方法として、プレゼンテーション用ソフトウェアの活用が多くなってきている。そこで、伊予支部において利用しているPowerPointの様々なテクニックについて実習を行った。写真や図形を効果的に見せるためのアニメーションの利用の仕方やその作成方法などを学ぶことができた。ソフトウェアのバージョンアップに対応した新しい使い方を学ぶことにより、より効果的な活用ができると考える。

今後、情報教育主任が研修した内容を各学校で広め、安易な著作権の侵害が起きないように教職員への啓発活動を行ったり、授業で効果的なプレゼンテーションを利用した指導ができるように校内のICT活用力の向上につなげたりする取組が重要である。

